



ふじみ自然塾 だより

2013.11.11

第 10-4 号

発行；富士見市民大学
ふじみ自然塾
編集；同 企画運営スタッフ
発行日；不定期

1. 第7回講座(合同講座) 関野農園見学会

11月2日 13:30~15:30、特別研修コースと合同で、前回講座で講演された関野先生の農園を見学させていただいた。関野農園の見学会は、これまで初夏に2度実施してきたが、今回は初めて秋の見学会とした。

農園では先ず、入口付近にあるジャガ芋・大根を見学。大根は品種と種まき日の違いなど説明を聞き、さらに、白菜・小松菜・タカノツメ・ニンジンなど見学した。小松菜の前では、受講生から「おいそう！」の声も。

その後、果菜類の畑へ移動して、収穫の終わったトマト・キュウリ・ナスなどの栽培跡を見学した。台風で傾いた防風ネットの支柱を見ながら、自然の猛威を感じ、農家の苦労話を伺った。

さらに、先生のご自宅へ移動し、敷地内にある自家採



写真①：見学会風景

種場と作業場を見学した。作業場では、採種済や作業中のいろいろな種を見せていただいた。

2. 第8回講座・午前 サツマ芋掘り

11月9日 9:30~15:30、渋谷農園(南畑)で農業実習を行った。午前中はサツマ芋掘りをした。

先ず、手掘りで「紅乙女」を掘出すが、思いのほか根が深く、先生の指示でスコップを使う。2畝目からは種芋をとるために、芋を傷つけぬように機械掘りに移行。お陰で楽に収穫作業が出来た。大きな芋を収穫する度に歓声が沸いて、すっかり童心に帰っての楽しい芋掘りだった。お土産に「紅乙女」と「紅東」とを頂き一同大満足。

収穫した芋から、来年植付用の苗をとる種芋の選定を行ったが、各自が選んだ母本候補を先生に評価してもらいサツマ芋の見分け方を学んだ。

隣の畑のキャベツ、ブロッコリー、ネギの生育状態を



写真②：芋掘り

見学して、同じ畝でも畦側と畝の中程では土中の栄養が違うため虫害が畦側に多いとの説明に納得。

3. 第8回講座・午後 生姜の収穫ほか

昼食後は、玉ねぎ苗の植付予定だったが、長雨の影響で畝立てが出来なかったとのこと。その状態を、実際に土を掘って説明して頂いたので、よく理解出来た。

予定を変更して、採種用玉ねぎの植付を行う。玉ねぎの苗植付をした方は多いが、採種用玉ねぎの植付を経験した方はおらず、今度は自分でやってみたいとの意見が多く聞かれた。来年の5月末頃には葱坊主が大きくなるとのこと。

続いて生姜の収穫を行う。実際に生姜の収穫をした方は少なく、立派な生姜とその香の良さに夢中で作業を行い、あっと言う間に収穫を終えた。

最後に、サツマ芋、里芋、生姜、大根の保存方法につ



写真③：生姜の収穫

いての説明や、注意点を教えて頂きこれからの野菜作りの糧としたい。